



2017年12月期

# 決算補足説明資料

2018年2月23日

日機装株式会社

(東証一部 6376)

免 責 事 項

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績については、経営環境の変化等に伴い本資料の予想数値とは異なる可能性があります。

- 当社グループは、事業活動のグローバル化が進む中、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上とともに、グループ内の財務報告基準の統一による経営管理の精度向上を目的として、当連結会計年度（自2017年1月1日至2017年12月31日）から従来の日本基準に替えてIFRSを適用しています。
- IFRSへの移行日は2016年1月1日であり、前連結会計年度（自2016年1月1日至2016年12月31日）についても、IFRSに準拠して表示しています。

百万円

	前年同期 (2016年1-12月)	業績予想 (2017年11月14日発表)	FY2017 (2017年1-12月)	前年同期比		予想比
	- IFRS -	- IFRS -	- IFRS -	増減額	増減率	増減率
受注高	129,209	142,000	140,412	+11,202	+8.7%	△1.1%
売上収益	130,045	140,000	140,912	+10,867	+8.4%	+0.7%
営業利益	8,117	6,800	8,718	+600	+7.4%	+28.2%
利益率	6.2%	4.9%	6.2%			
税引前利益	6,801	-	8,310	+1,508	+22.2%	-
利益率	5.2%		5.9%			
親会社の所有者に帰属する 当期利益	4,883	5,300	5,182	+299	+6.1%	△2.2%
利益率	3.8%	3.8%	3.7%			
期中平均為替レート						
対米ドル (円)	108.78	112.00	112.16	+3.38	-	-
対ユーロ (円)	120.26	132.00	126.70	+6.44	-	-

# 2017年12月期 損益内訳



百万円	前年同期 (2016年1-12月) - IFRS -	FY2017 (2017年1-12月) - IFRS -	増減額	説明
<b>売上総利益</b>	<b>44,855</b>	<b>48,608</b>	+3,753	
- 販管費および一般管理費	△37,374	△42,218	△4,843	
- その他の収益	939	2,554	+1,615	日機装第二別館の売却益、火災保険金受取、 確定拠出年金制度への切替影響
- その他の費用	△302	△227	+74	
<b>営業利益</b>	<b>8,117</b>	<b>8,718</b>	+600	
- 金融収益	412	493	+81	
- 金融費用	△1,903	△1,112	+790	円安による為替差損縮小
- 持分法による投資損益	174	210	+36	
<b>税引前利益</b>	<b>6,801</b>	<b>8,310</b>	+1,508	
海外子会社業績換算レート				
- 対米ドル(円)	108.78	112.16	+3.38	
- 対ユーロ(円)	120.26	126.70	+6.44	

百万円

	前年同期 (2016年1-12月)	業績予想 (2017年11月14日発表)	FY2017 (2017年1-12月)	前年同期比		予想比	
				増減額	増減率	増減率	
	- IFRS -	- IFRS -	- IFRS -				
工業部門	受注高	75,183	87,000	85,406	+10,222	+13.6%	△1.8%
	売上収益	75,593	86,000	85,228	+9,634	+12.7%	△0.9%
	セグメント利益 利益率	5,932 7.8%	-	7,539 8.8%	+1,607	+27.1%	-
医療部門	受注高	54,025	55,000	55,005	+980	+1.8%	+0.0%
	売上収益	54,451	54,000	55,684	+1,233	+2.3%	+3.1%
	セグメント利益 利益率	5,209 9.6%	-	3,950 7.1%	△1,259	△24.2%	-
全社費用等	セグメント利益	△3,024	-	△2,771	+252	-	-

## 1. 事業の概況

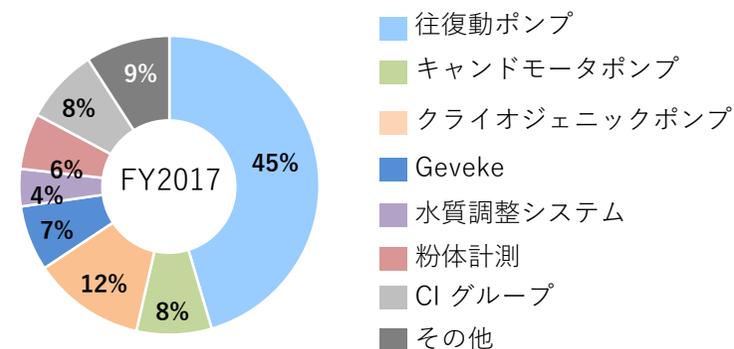
- ✓ 上流分野の案件が少ない中、LEWA社は下流分野の案件やアフターセールス事業の拡大に注力。経費圧縮を継続することで収益力を維持し、業績はやや回復。
- ✓ クライオジェニックポンプ事業の引き合いは活況。品質不適合の対策費用を計上するも、技術的な解決にほぼ目途がつき、品質管理体制の強化策を遂行中。
- ✓ Cryogenic Industriesグループ（以降、CIグループ）は、LNG市場の落ち込みを受け低調。LNG・水素等、事業領域の拡大に加え、地域相互補完によるグローバル展開の体制整備を図る。
- ✓ 精密機器事業は、スマートフォンや車載向けデバイス市況の好調を受け、販売が伸長。

## 2. 業績の概況

百万円	前年同期	FY2017	前年同期比	
	(2016年1-12月) - IFRS -	(2017年1-12月) - IFRS -	増減額	増減率
受注高	59,694	69,559 (10,731)	+9,864	+16.5%
売上収益	59,893	69,559 (9,843)	+9,665	+16.1%

注：カッコ内は精密機器事業の値  
(2016年10月に一部の事業をインダストリアル事業から分離し精密機器事業に統合したため、前年同期比は記載していません)

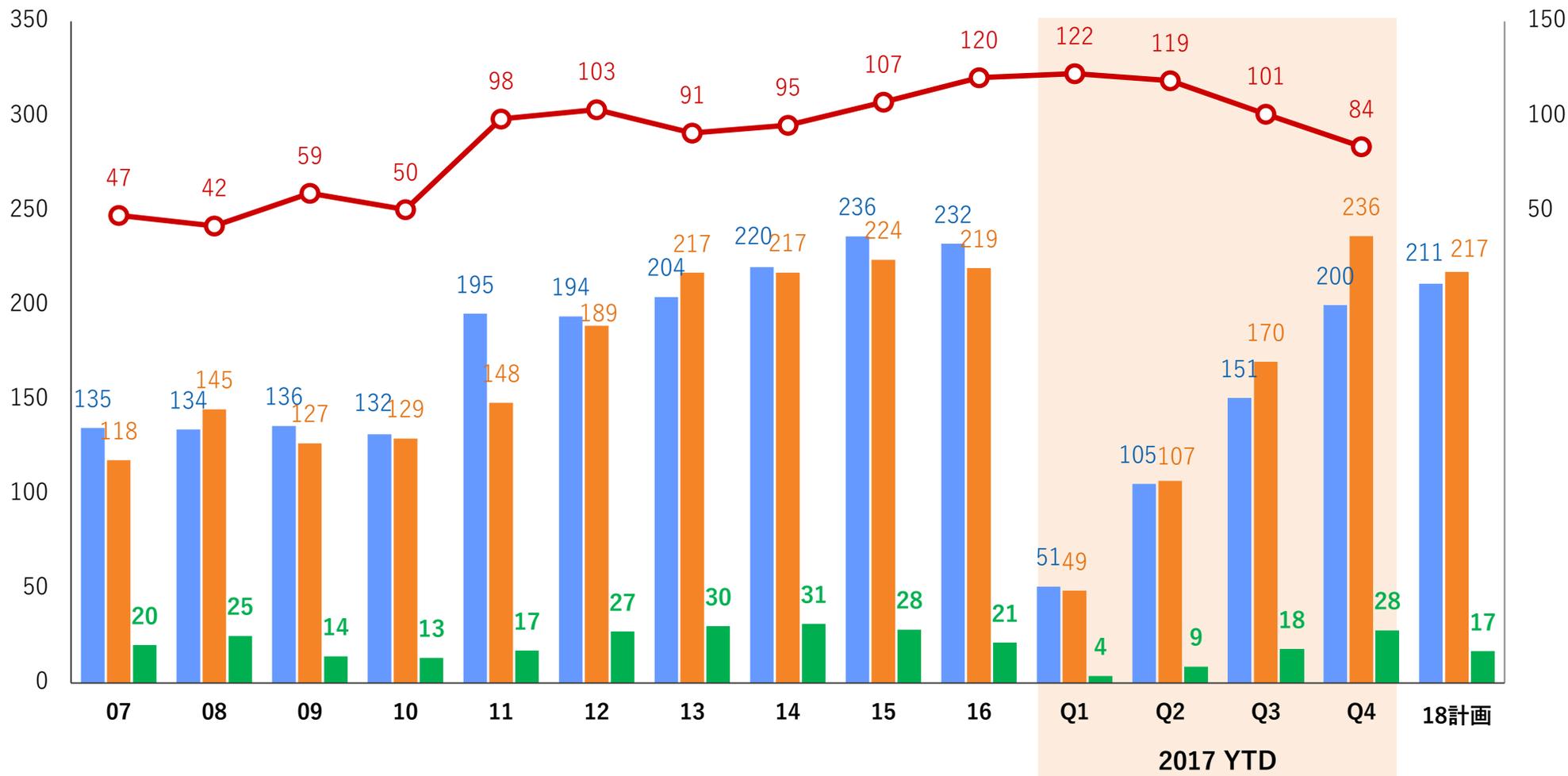
## 3. 製品別売上収益構成比



# LEWA社の業績推移

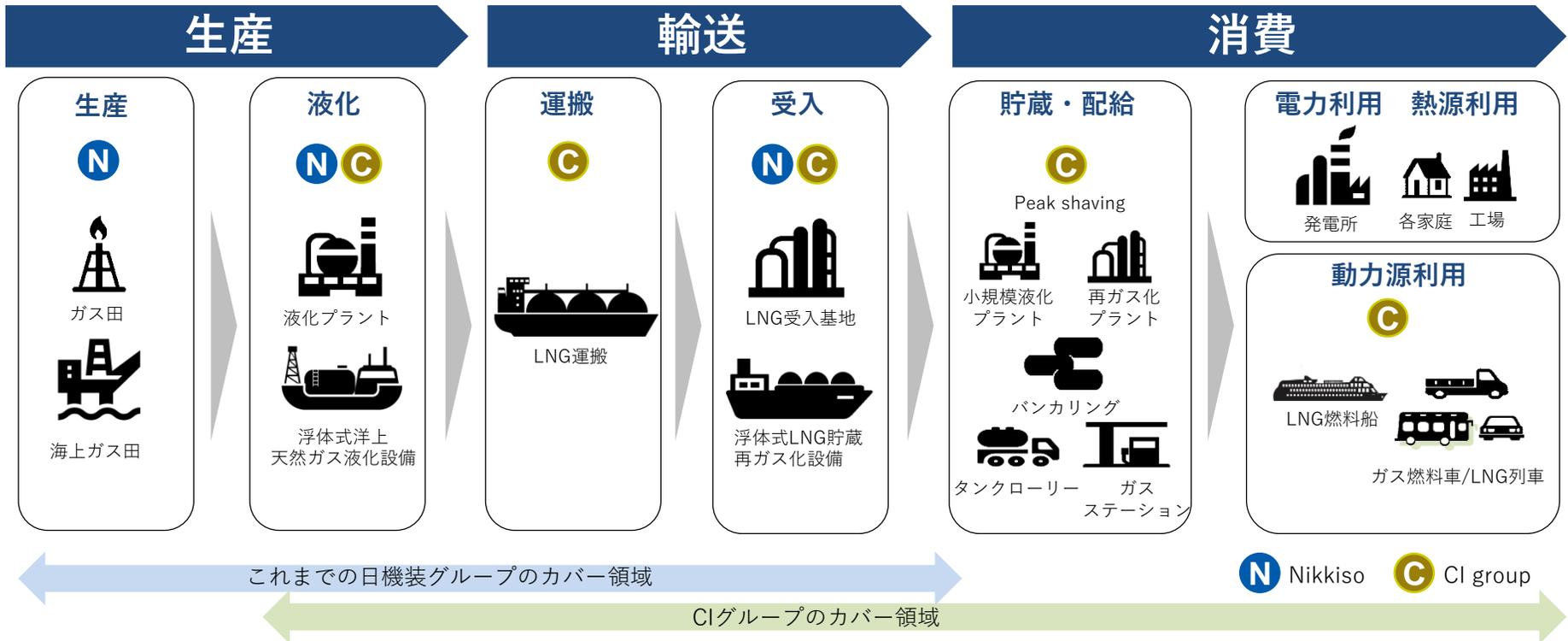
百万€

■ 受注高 (左軸)   ■ 売上収益 (左軸)   ■ EBITDA (左軸)   ● 受注残高 (右軸)



# クライオジェニック関連事業のグループシナジー 製品群の拡大

CIグループが持つ中核技術が加わることで、LNGバリューチェーンを広範囲でカバー  
産業ガス分野も含めたクライオジェニック関連製品群を構築



## CIグループの中核技術

- ✓ 極低温での高効率かつ安定的な流体制御技術
- ✓ ガス化・液化における熱交換プロセス
- ✓ 中小型規模の高効率プロセス・プラント技術



LNG peak shaving plant



LNG燃料船向け  
燃料供給装置

LNG関連プロジェクトは足元回復傾向、LNG船向け燃料供給装置等、成長市場へ向けた新製品開発や日機装グループチャネルの活用により成長をめざす

## 市場環境

- ✓ 米国を中心としたLNG輸出の増加
- ✓ 世界的なLNG火力発電の増加
- ✓ 船舶の燃料油規制強化によりLNG燃料船が増加
- ✓ 水素社会へ向けた先進国での研究開発・インフラ整備の活発化



## 強み

- ✓ LNG燃料船向け燃料供給装置を提供
- ✓ 発電所における高圧天然ガス供給用ポンプを提供
- ✓ パイプライン天然ガスのピークシェービング用の機器、プラントを提供
- ✓ 水素充填用ポンプ、気化器を提供
- ✓ LEWA, Geveke, NCI 含む日機装グループのネットワーク

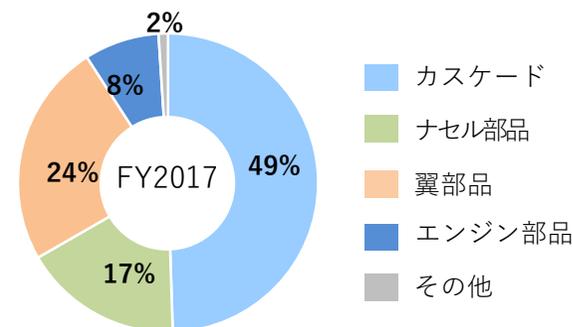
## 1. 事業の概況

- ✓ 一部の航空機部品の価格改定や生産調整による出荷減といった厳しい環境の中、下期にカスケードの出荷が徐々に持ち直し、前期並みの水準に回復。
- ✓ 2018年に予定される宮崎工場での生産・出荷開始、東村山工場での生産稼動の本格化、ハノイ（ベトナム）での生産拠点の拡充により、旺盛な航空機需要の着実な取り込みを目指す。

## 2. 業績の概況

	前年同期 (2016年1-12月) - IFRS -	FY2017 (2017年1-12月) - IFRS -	前年同期比	
			増減額	増減率
受注高	15,382	15,712	+329	+2.1%
売上収益	15,596	15,550	△45	△0.3%

## 3. 製品別売上収益構成比



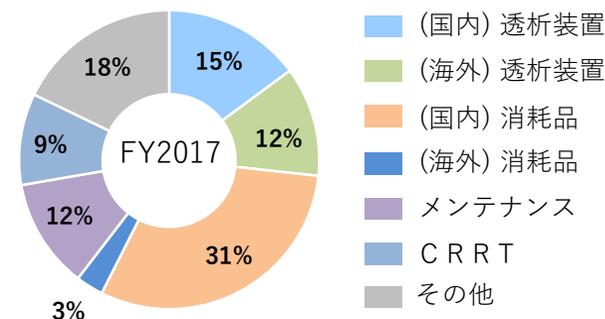
## 1. 事業の概況

- ✓ 血液透析事業では血液回路や粉末型透析溶剤等の消耗品販売が増加し、国内市場を下支え。海外市場では中国や欧州での販売が伸長。一方、新機種の開発費用が増加し、収益は減少。
- ✓ CRRT事業では主力の中国市場における販売体制の再構築、営業・サービス機能の強化により装置販売が大幅に伸長。しかし欧州他での苦戦が響き、経費増を賄えず業績は悪化。
- ✓ 昨年上市したマイクロ波外科手術用エネルギーデバイス「アクロサージ」に加え、新製品開発を進め、今後の収益基盤の育成を目指す。

## 2. 業績の概況

	前年同期 (2016年1-12月) - IFRS -	FY2017 (2017年1-12月) - IFRS -	前年同期比	
			増減額	増減率
受注高	54,025	55,005	+980	+1.8%
売上収益	54,451	55,684	+1,233	+2.3%

## 3. 製品別売上収益構成比



2018年12月期

# 連結業績の見通し



百万円

	2017年12月期 実績 - IFRS -	2018年12月期 業績予想 - IFRS -	前年同期比	
			増減額	増減率
受注高	140,412	162,000	+21,587	+15.4%
売上収益	140,912	162,000	+21,087	+15.0%
営業利益	8,718	10,000	+1,281	+14.7%
利益率	6.2%	6.2%		
税引前利益	8,310	9,000	+689	+8.3%
利益率	5.9%	5.6%		
親会社の所有者に帰属する 当期利益	5,182	5,900	+717	+13.8%
利益率	3.7%	3.6%		
平均為替 / 業績予想前提レート				
対 米ドル (円)	112.00	108.00	△4.16	
対 ユーロ (円)	132.00	132.00	+5.30	

2018年12月期 為替感応度 (1円 円安になった場合)

米ドル (円)

売上収益 +4.6億円

営業利益 +0.8億円

ユーロ (円)

売上収益 +3.9億円

営業利益 +0.5億円

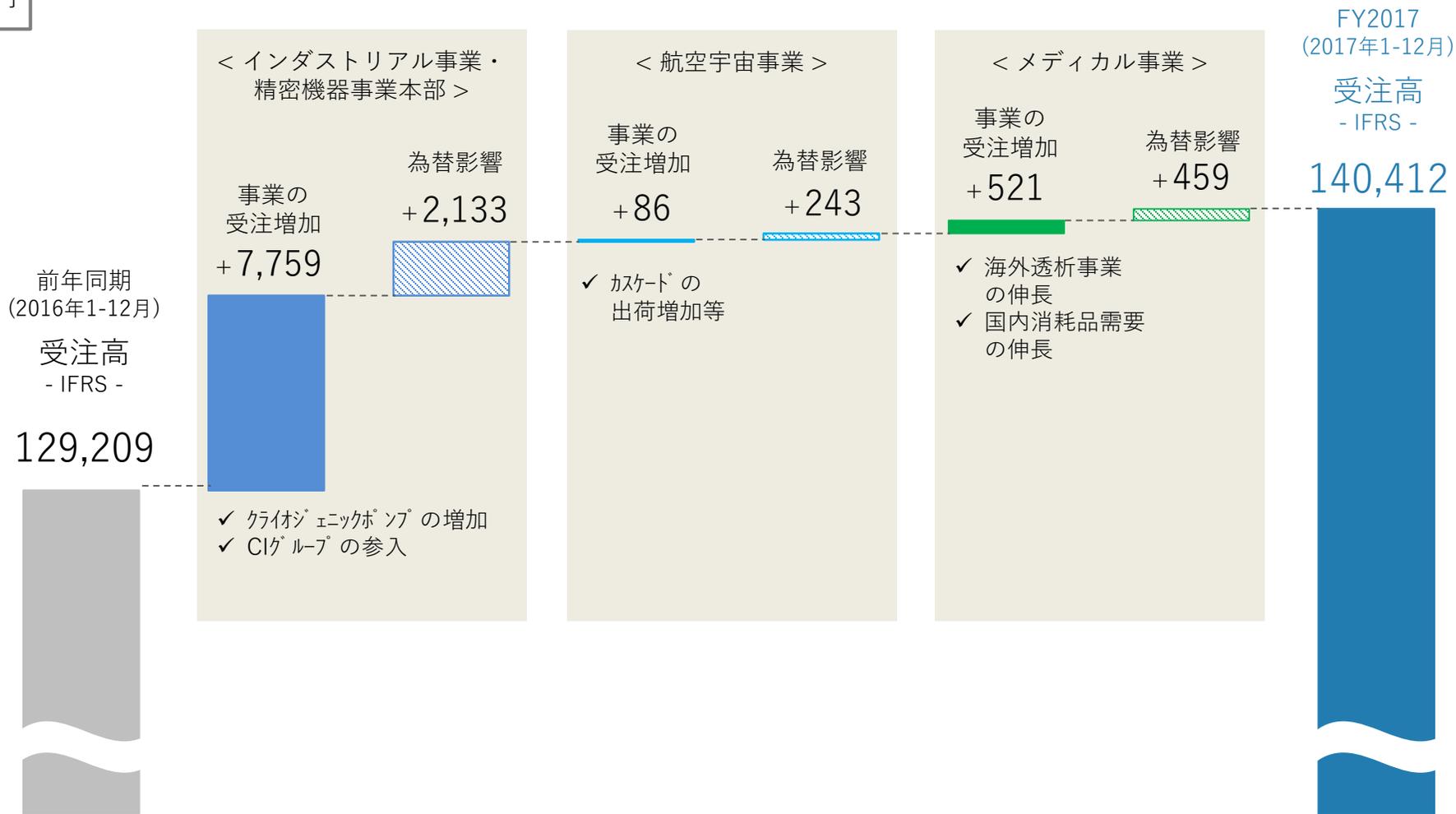
百万円

		2017年12月期 実績	2018年12月期 業績予想	前年同期比	
		- IFRS -	- IFRS -	増減額	増減率
工業部門	受注高	85,406	101,900	+16,493	+19.3%
	売上収益	85,228	101,800	+16,571	+19.4%
	セグメント利益	7,539	7,900	+360	+4.8%
	利益率	8.8%	7.8%		
インダストリアル事業・ 精密機器事業	受注高	69,559	83,400	+13,840	+19.9%
	売上収益	69,559	83,300	+13,740	+19.8%
航空宇宙事業	受注高	15,712	17,000	+1,287	+8.2%
	売上収益	15,550	17,000	+1,449	+9.3%
医療部門	受注高	55,005	60,100	+5,094	+9.3%
	売上収益	55,684	60,200	+4,515	+8.1%
	セグメント利益	3,950	5,800	+1,849	+46.8%
	利益率	7.1%	9.6%		
全社費用等	セグメント利益	△2,771	△3,700	△928	+33.5%

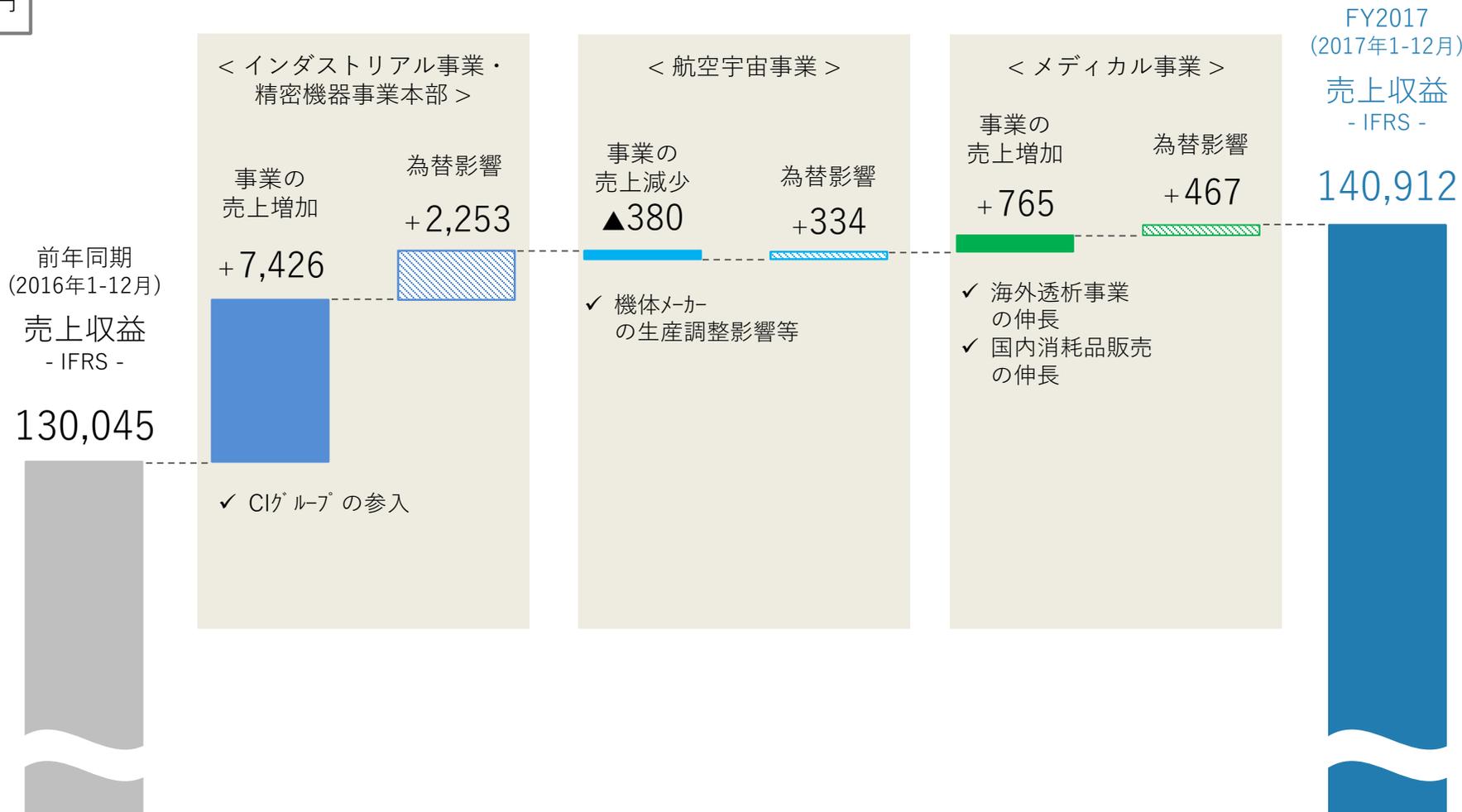
# Appendix

---

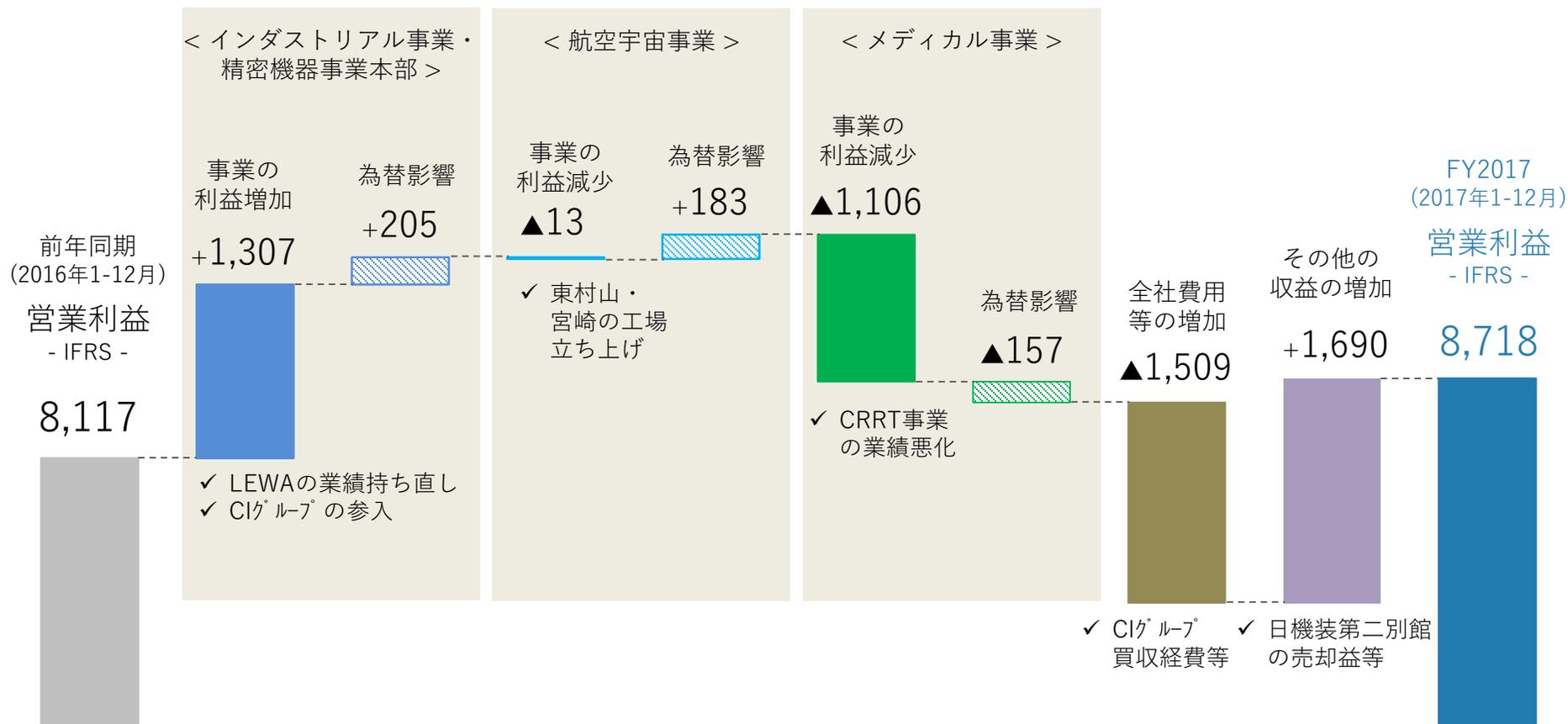
百万円



百万円



百万円



# 連結財政状態計算書



百万円

	2016年12月末		2017年12月末		増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
資産 合計	<b>177,717</b>	100.0%	<b>244,692</b>	100.0%	+66,974
流動資産	<b>97,591</b>	54.9%	<b>119,103</b>	48.7%	+21,512
現金及び現金同等物	<b>25,919</b>	14.6%	<b>34,095</b>	13.9%	+8,175
営業債権及びその他の債権	<b>41,498</b>	23.4%	<b>50,434</b>	20.6%	+8,935
たな卸資産	<b>27,181</b>	15.3%	<b>30,363</b>	12.4%	+3,181
非流動資産	<b>80,126</b>	45.1%	<b>125,588</b>	51.3%	+45,462
有形固定資産	<b>35,679</b>	20.1%	<b>38,454</b>	15.7%	+2,775
のれん及び無形資産	<b>28,098</b>	15.8%	<b>67,792</b>	27.7%	+39,694
負債 合計	<b>110,053</b>	61.9%	<b>167,905</b>	68.6%	+57,851
営業債務及びその他の債務	<b>21,606</b>	12.2%	<b>22,624</b>	9.2%	+1,017
社債及び借入金	<b>69,884</b>	39.3%	<b>122,528</b>	50.1%	+52,644
資本 合計	<b>67,664</b>	38.1%	<b>76,787</b>	31.4%	+9,123

# 連結キャッシュ・フロー計算書

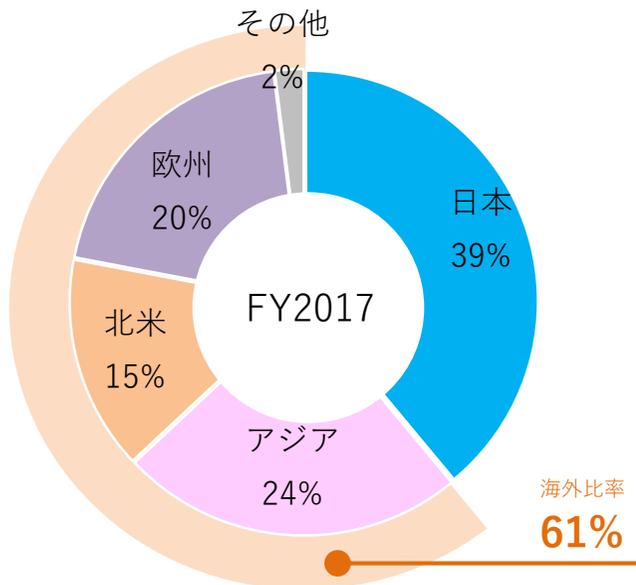


百万円

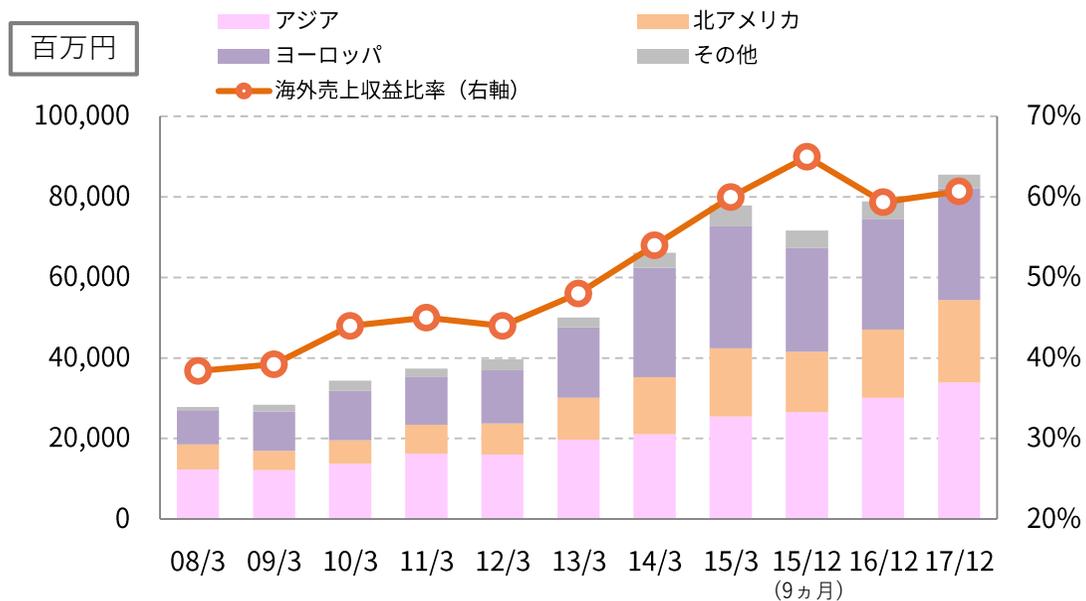
	2016年12月期	2017年12月期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,400	4,915	△8,484
税引前利益	6,801	8,310	+1,508
減価償却費	4,766	5,246	+480
運転資本の増減 (営業債権・棚卸資産・営業債務)	670	△5,202	△5,873
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,993	△48,058	△40,065
有形固定資産の取得による支出	△6,719	△5,604	+1,114
事業譲渡・事業譲受による収支	-	-	-
フリーキャッシュ・フロー	5,407	△43,142	△48,550
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,251	51,015	+57,267
借入金の増減	73	52,310	+52,237
配当金の支払い	△1,210	△1,138	+71
現金及び現金同等物の期末残高	25,919	34,095	+8,175

# 地域別売上収益

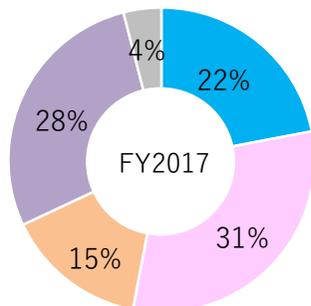
## グループ全体



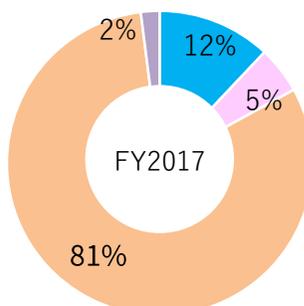
## 海外売上収益の推移



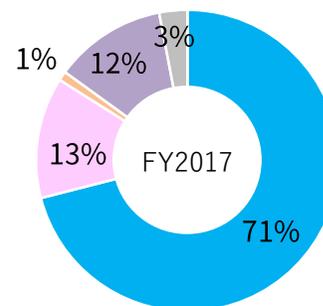
## インダストリアル事業・精密機器事業



## 航空宇宙事業



## メディカル事業



- 日本
- アジア
- 北米
- 欧州
- その他

# 経営指標の推移

IFRS



	2016年12月期 - IFRS -	2017年12月期 - IFRS -
基本的1株当たり当期利益	<b>66.08円</b>	<b>72.82円</b>
親会社所有者帰属持分当期利益率 (ROE)	<b>7.2%</b>	<b>7.3%</b>
資産合計税引前利益率 (ROA)	<b>3.8%</b>	<b>3.9%</b>
売上収益営業利益率	<b>6.2%</b>	<b>6.2%</b>
親会社所有者帰属持分比率	<b>37.4%</b>	<b>30.7%</b>
DEレシオ	<b>1.05倍</b>	<b>1.63倍</b>

百万円

	2016年12月期 - IFRS -	2017年12月期 - IFRS -
設備投資	<b>7,635</b>	<b>7,508</b>
研究開発費	<b>1,679</b>	<b>2,435</b>
減価償却費	<b>4,766</b>	<b>5,246</b>



**NIKKISO**

Original technologies